



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題	「言葉より行動を」	“Talk Less, Do More”
アジア地域会長主題	「未来を始めよう、今すぐに」	“Start Future Now”
西日本区理事主題	「響き合い、ともに歩む」	“To walk together, echoing each other”
中部部長主題	「将来を見つめたワイズ活動」を今やってみよう！	
金沢クラブ会長主題	“ Y's Be Ambitious !!”	

2015 4月間強調 YMCAサービス・ASF

今月の聖句 (担当 伊藤仁信君)

イエスは言われた。「あなたに言うておく。七回どころか七の七十倍までも赦しなさい。」

マタイによる福音書 18章 22節

4月強調月間

ワイズは、YMCAスタッフ、ユースと手を取り合
 って、共に活動し、共に成長しましょう。

藤本義隆 Yサ・ユース事業主任
 (阿蘇クラブ)

4月例会 プログラム

とき 2015年4月16日 (Thu.) 18:30~20:30
 ところ 金沢ニューグランドホテル
 会費 ¥3,000 (会員不要) ¥2,000 (メット)

司会 伊藤仁信君
 開会・点鐘 清水淳会長
 主 題 司 会 者
 ワイズソング 一 同
 今月の聖句 司 会 者
 ハッピーバースデー 清水淳会長
 ゲスト紹介 数澤輝夫君
 食前の感謝 数澤輝夫君
 スピーチ 南部雄二氏
 “遊び心で童心にタイムスリップ”
 委員会報告 各 委 員
 ニコニコタイム 西 信 之 君
 YMCAの歌 一 同
 閉会・点鐘 清水淳会長

3月 クラブ活動状況

第1例会 (3月19日 Thu.)

メ ン : 朝倉、伊藤、数澤、幸正、澁谷、清水
 西、藤井、山内 (9名)
 メキップ : 山本 (1名)
 出席率 : 100 %
 メネット : 数沢、山本 (2名)
 ゲスト : 皆森氏 (1名)

第2例会 (3月1日 Sun.)

メ ン : 伊藤、数澤、幸正、澁谷、清水、山内 (6名)
 メネット : 数澤 (1名)

ニコニコタイム

クラブファン ド 累計 12,000円 86,500円

B Fポイント

切手 0g 累計 300g
 現金 0円 累計 14,100円

会 長 清水 淳 書 記 山内ミハル
 副 会 長 澁谷洋太郎 会 計 伊藤仁信
 直前会長 幸正 一誠 メット会長 数澤淑子

第一例会 : 毎月第三木曜日 18:30~20:30
 金沢ニューグランドホテル Tel (076) 233-1311
 第二例会 : 毎月1日 18:30~20:00
 金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

風をうけながら —青春の旅—

ある日のこと

山内ミハル

私は大学3年の時受洗し、卒業後ずっとキリスト教主義高等学校の数学科の教員として教壇に立ち、教頭、校長を最後に45年間の教員生活を終えました。その後専門学校で教務部長を経て、6年前から、キリスト教主義保育園の園長として働かせていただいています。

昨年6月のある晴れた日のこと、私の保育園では3歳以上の園児たち約100名がバスでイチゴ狩りに出かけました。行き先は富山県のイチゴ畠。ハウスで栽培されたものではなく、自然の太陽と雨に育まれた、無農薬栽培のイチゴ畠です。園児たちはお母さんに作ってもらったお弁当や水筒をいれたリュックを背に、運動場に並んでバスに乗る順番を待っていました。私も3歳児の列の一番後ろに立っていると、一人の男の子が「ミハル先生は、行かないの?」と聞いてきました。その後の彼との会話です。

私：「先生も行くよ」

園児：「バスに乗らないの?」

私：「先生もみんなと一緒にバスに乗りたいけど、今日はみんなたくさんいるので、乗るところがないから、先生はこっちの小さい車(軽トラック)で行くのよ」

園児：「先生、我慢しているの?」

私：「そう、我慢しているのよ」

園児：「ふーん、先生偉いね」

軽トラは、毎年若い男性保育士の運転で、園に残っている保育士や、3歳未満の子どもたちへのお土産用のイチゴを運ぶためと、万一の場合の緊急車両を兼ねるものであって、バスよりは少し早く帰園できることから、あとに会議を控えていた私は、今回、助手席に乗せてもらうことにしたものです。



www.shutterstock.com · 152740394

園児には「うそ」をついたことになったのは心苦しいのですが、この3歳の男の子の、バスに乗る気配のない園長への気遣いがうれしく、1年たった今も心に

温かく残っています。

人生には思い通りにいかない、我慢しなければならぬことがあること、我慢したとき「偉いね」と褒められることの嬉しさをこの園児は知っていたのです。ご両親の家庭教育の一端を垣間見る思いがしました。

45年間の高校教育の後に、幼児教育の世界に飛び込み、その楽しさと大切さをつくづく感じている今日この頃です。まるで乾いた土が水を吸い込むように、素直に知識や経験から得た技能を吸収し、素晴らしい成長を見せてくれる園児たちと共にあることを、感謝しつつ毎日を過ごしています。

南部雄二氏 プロフィール

1943年福井県永平寺は九頭竜川沿いの片田舎に次男坊として生まれる。

1966年同志社大学経済学部卒業以来歯科医療商社に43年間勤務～最終章は専務・代表取締役として18年間勤め上げる。

2009年退職後は森林整備ボランティアに子供を対象とした「昔遊び」と「もの作り」の活動・防災ボランティア活動・金沢市緑の活動等に参加しながら「金沢竹とんぼ倶楽部」・「木作りおもちゃ工房なかやま」に所属して子ども達と戯れている現況です。

住まいは武蔵でのマンション住まいから退職と同時に裏の畑を求めて糸田に引っ越して7年となります。

【3月例会報告】

2月にTOFを月間強調にあげながら、諸事情のため、実行できなかつたので、3月に行うこととなり、そのためゲストを招くことを控えました。

先ず、数澤メネットのお誕生日をお祝いしようとしたところ、たまたま出席して下さった皆森氏(何年か前一度スピーチをお願いした方)も御誕生日とわかりお二人にプレゼントが渡されました。

引き続き、会員全員が日頃ワイズ活動について考えること、特にメンバー増強について考えるところを話し合いました。

はじめに、金沢クラブは、楽しいが、奉仕の部分が欠落しているのではないかと。何か奉仕できることはいかということから、



会員増強について真剣に語り合った

- ①ユースを育てること
- ②我々ワイズメンが奉仕活動できることはないか
- ③大学に呼びかけて、何か支援できないか

などの意見が出ましたが、そのためにはある程度の資金がいるだろう。資金獲得のためにはどうすればよいかと議論が進み、

- ①以前やっていた落語会をしてはどうか
- ②ワイズのジャガイモで資金をプールできないか。
- ③金沢紅茶を仕入れて販売しては？
- ④富山の大門素麺を販売しては？
- ⑤障害者の方が作るお米の販売は？

等意見が出ました。結論を出すまでには至らなかったのですが、とにかく、金沢ワイズの未来に向けて、話は弾み、すこし明るい希望が見えたひとときでした。

(文責 山内ミハル)



Happy Birthday

メン	幸正 一誠君	4月15日
	清水 淳君	4月29日

5月の担当

聖句担当：数澤 輝夫君
 プリテン執筆：山本 達也君
 澁谷 節子さん
 卓話担当：山内ミハルさん

お知らせ

☆西日本区に下記の送金をしました

FF	7,200円
YES	2,800円
希少難病支援(メネット会)	8,000円
メネット主任活動費	2,000円

☆中部合同メネット会

日時：2015年4月25日(土)～26日(日)

場所：金沢 彩の庭ホテル

金沢市長田2-4-8

TEL 076-235-5111

プログラム：

16:00	開会式
16:30	金沢の和菓子をつくろう
17:30	移動(石亭へ)
18:00	懇親会 北国芸能賞受賞の藤舎麻衣さんの横笛の演奏を聴きながら、おいしいお料理を楽しみましょう
21:00	ホテルで団欒
翌9:00	礼拝
10:00	金沢市内自由観光の後 解散

☆第3回中部評議会・EMC200 推進委員会

日時：2015年4月25日(土)

場所：金沢 彩の庭ホテル

☆第18回西日本区大会

日時：2015年6月13日(土)～14日(日)

場所：ハイアットリージェンシー大阪

☆第26回アジア地域大会

日時：2015年7月31日(金)～8月2日(日)

場所：ウェスティン都ホテル京都

登録費：39,000円

発酵食品展へ

3月21日(土)は久しぶりによい天気になったので、ドライブに出かけることにしました。行く先は2人だけの老々所帯なので足の向くまま、ハンドルの回る方向に行くのが慣例になっております。しかし、主人は放浪の癖があり、何かに託けて出て歩こうとしますが一人で出かけるのが嫌で必ず私を誘います。私は家庭内のことや花木の世話が好きなもので、最後はいつも「犬も何とか・・・」の喧嘩になってしまいます。この日はすぐ返事をし、行く先は「全国発酵食品サミット in 白山」へ、と言ったので主人も吃驚しておりました。

3月の例会でワイズの活動について種々話が出たことを聞いておりましたので、何か参考になるものがあるのではと思ったのと、主人の目が悪くなり、しばらくは好きな車の運転ができないでおりましたが良くなったのと、また私もしばらく美川方面に行っていない等々の理由があったのでドライブに出かけることにしました。

主人も満面の笑顔でナビをセットし意気揚々と愛車を運転しながら、世の中はこんなにも綺麗だったのかなどと話しながら高速道ゲート入口に来ました。ところがゲートバーが上がりません。主人も私も慌てました。ゲートは間違っていない。主人はカードが反対かと入れ直しました。上がりません。表裏逆かとこれも確認しました。上がりません。後ろからクラクションが聞こえてきます。ますます慌てました。後ろのドライバーが何か言っておりますが聞こえません。とうとう降りてきて料金カードが出ているので、これを取らないと上がらないと主人に教えに来ました。カードを取ったら上がりました!!。高速道カードを入れているのに、なぜこのようになったのかわかりませんでした。とにかく早くゲートを脱出しないと迷惑がかかるので、高速道に乗り入れました。単純な理由ですが慌てると正常に判断できないよい例です。

なんとか美川まで来ましたが、今度は駐車場までの道案内が途中でなくなり、私達だけでなく他の人達も迷ってるようでした。町中をぐるぐる回り、やっと手取川堤防の駐車場まできました。そこからシャトルバスで会場へ案内されいろいろありましたが、どうにか会場に到着することができました。

会場内はちょうど昼時だったので混雑していましたが、出店は30店位でしたので一巡し、私たちの考えていたサミットらしい雰囲気もなく、デパ地下を回っ

ているようで、食品の種類も目新しいものは見受けられませんでした。発酵食品の歴史的発展とか、製造過程あるいは栄養学的な利点とかを見たり、聞いたりできると思っていたが、そのようなコーナーもなく残念でした。白山市の発酵文化史を書いたパンフをわたされましたが、これを読めば十分でした。むしろ美川だけの特産物を展示するなり、生産する現場等を案内してもらった方が、美川を良く理解されたのではないかと思います。

昼も過ぎ、お腹も空いてきたので別棟の食堂で焼そば(発酵食品?)をいただきましたが、折角来たのだから、美川駅まで散歩しながら帰ろうと思いき歩き出しました。間もなく「吊るし雛人形」を展示している店があったので覗くと、人形が小さく一つ一つの形・色彩が異なり可愛いので入店し眺めてきました。駅に着いたら綺麗な駅舎だったので中を見ようと入りましたら、二階が乗降口で待合室もあり大変瀟洒な駅でした。待合室にも「吊るし雛」がいろんな形に飾られ展示されており、むしろ発酵食品より地名の通りに美川的でした。そこからシャトルバスに乗り手取川堤防駐車場に向かいました。

車に乗り少し走りだしたら、どっかで聞いたことのあるエンジンの音が空から聞こえてくるという、主人が車を止めて空を見上げたら、モーターパラグライダーが飛んでいるとのことでした。獅子吼で飛んでいるパラグライダーに小型エンジンを取り付けたものだと説明し、エンジンを積んでいるので、風向きさえ注意すれば平地でも離着陸できるので、手取川河川敷を利用しているとのことでした。さあ!主人は動こうとしないで眺めております。私はあきらめて車内でしばしの休憩をとることにしました。若かりし頃を思いだしていたかのようでしたが、ようやく車に戻ってきて家路に向かいました。

帰りは一般道を通ってきましたので、何事もなく無事帰宅することができました。主目的だった発酵食品は影が薄くなり、ドライブの前後におきたハプニングが主役になり、我が家の珍道中は今年も健在のようです。あああ…お疲れ様でした。

(伊藤 悦子記)

